

# 若者がまちづくりに関わる仕組みづくりについて

三重県戦略企画部企画課

## 1 「若者がまちづくりに関わる仕組みづくり」について

「若者がまちづくりに関わる仕組み」を創るために、まず24年度は、「若者がもっとまちづくりに参加するためには何が必要か」をテーマとして、当事者である若者と行政、NPO、企業などが一緒に考えるフォーラムを開催しました。このフォーラムの企画や進行補助は学生が中心となって実施しました。そのため、事前に学生対象のファシリテーション研修を実施し、受講生の中から学生スタッフを募集するとともに、仕組みづくりの先進事例として鳥取県の学生人材バンクを訪れ、その仕組みについて学びました。

### ファシリテーション研修

主催：三重県（県民生活部男女共同参画・NPO課/戦略企画部企画課）

ボランティアから一歩踏み出す 実践型社会貢献のためのプログラム

## さあ会議だ、楽しもう！



【楽しく！わかりやすく！実践的に！】社会貢献ってボランティア活動だけではありません！  
 経験でも知識でも絶対役立つ「みんなが納得する会議を創る」ためのスキルを学ぼう！  
 ＊社会のために自分のできることを見つけたい方、地域にもっと関わりたい方  
 ＊会議や話し合いの場をもっと盛り上げるために必要なスキルを身に付けたい方  
 ＊＊＊そんな学生の皆さんに、是非とも受けていただきたい研修です！＊＊＊

三重県では、平成24年度からスタートした「みえ県民力び」の中で、県民一人ひとりが自立し行動できる「アクティブ・シチズン」の育成に力を入れている。その中で、若者の社会参加を促進し、地域の活性化に貢献することを目的として、この研修は、「協議」の主体としても期待される学生の皆さんを対象に、まちづくりに関心のある、実践する際に実務的なスキルやノウハウを向上させることをめざして実施します。⇒参加定員満員で、1日申込みのみの研修です。

講師紹介 これまでの「実践」がくわがえります！！

講師 藤一 さん  
 企業アドバイザー兼役員 代表  
 学生時代の経験に賛同を促し続けられた熱心な指導者。バリエーション豊富な実践事例として高い評価を得られた。そのほか、企業活動のノウハウを伝える「企業家塾」に講師として、2005年からは「産、学、官」に繋がる人材育成の場として、必要に応じて、この研修で培ってきた企業活動のノウハウを伝える。また、企業アドバイザー兼役員 代表を務める。また、企業アドバイザー兼役員 代表として、企業活動の現場でアドバイザーとしても活躍する。

講師 小野寺 陽子 さん  
 企業アドバイザー兼役員 代表  
 本研修の場面でNPO活動に携わっての経験、指導、参加のノウハウなど、多くのNPOに関わってきた。そこで培ったコーディネートやネットワークの活用、NPOの活動の現場、NPOの活動の現場でアドバイザーとして活躍する。

～毎朝100年以上の実績。決して安くはない！  
 解決に動くからが！  
 楽しく研修として有名です～

代	時	日	場
第1回	楽しい会議づくりに役立つファシリテーションの黄金のコツ	9月18日(火) 9:30~17:00	アスト津島 みえ県民交流センター
第2回	まちづくりを進めるための『超』具体的なノウハウ	10月30日(水) 16:00~20:00	アスト津島 みえ県民交流センター

学生を対象にさまざまな立場の人たちが一緒に「まちづくり」に取り組むコツ、そのために役立つファシリテーションを学ぶ研修を開催しました。

第1回 9 / 18 (火)

楽しい会議づくりに役立つファシリテーションの黄金のコツ

第2回 10 / 30 (火)

まちづくりを進めるための「超」具体的なノウハウ

三重大学、皇學館大学、鈴鹿工業高等専門学校、名城大学から延べ29名の参加者がありました。

### 鳥取スタディ・ツアーの実施

学生とともに鳥取県の学生人材バンクを訪問し、先進事例を学ぶとともに、学生人材バンク主催の第1回全国 know 村サミットに参加し、全国から集まった大学生と交流しました。

1日目 10 / 6 (土)「第1回全国 know 村サミット」参加



■ 2日目 10/7 (日) 鳥取人材バンク 現地調査

鳥取人材バンク代表 田中玄洋氏より、鳥取での取組について説明いただき、鳥取大学前にある、鳥取情報市場を見学しました。

人材バンクとは

代表の田中玄洋氏が鳥取大学在学中に発足した団体で、「学生にキッカケを、地域に笑顔を」をキャッチコピーに、情報提供、企画運営、キャリア支援を行っている。2008年にNPO法人化され、学生には「生の情報、人と接すること」を地域には「地域だけではできないこと」を届けるため活動している。

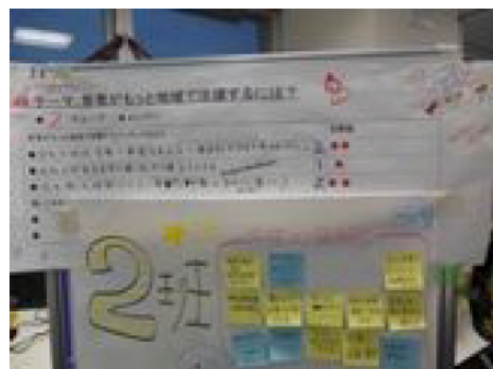


③ 学生と大人のトークフェスタみえ！の開催

学生など若い世代がもっとまちづくりに参加するためには何が必要かということについて、学生が企業や地域、行政などと一緒に考える場として12月22日に三重大学環境・情報科学館で「学生と大人のトークフェスタみえ！」を開催しました。

学生スタッフが中心となって、事前準備及び当日の運営を行いました。

当日は、32名が参加し（学生15名、NPO・企業・行政17名）7班に分かれワークショップを行いました。



各班からのアイデアを発表後、全員で投票を行った結果、

大晦日に伊勢神宮まで常夜灯を灯そう！

学生議員制度 大学生が知事、市町長との本気の公開討論会の実施

地域C a f e おしゃべり会を開催

地元のお年寄りと1年を通した（農）作業体験

などのアイデアに対して、多くの支持が集まりました。

## 2 今後の展開について

「学生と大人のトークフェスタみえ！」終了後、参加者からは、「出された意見を是非実現できるようにしていきたい」「このような機会をもっと増やしていくべき」という意見や「普段なかなか話す機会のない人たちから違う目線の意見が聞けて参考になった」などの声が寄せられました。

また、参加したNPOから、アイデアを実現するための具体的な場所の提供について申し入れがあるなどの反響がありました。

今後は、アイデアを実現するために、具体的に何ができるかについて、学生が地域と一緒に考え、企画できるような場を提供し、次年度以降の仕組みづくりへつなげていきたい。